

2027年度用

入試案内 修士・博士後期課程

東京大学大学院 新領域創成科学研究科

物質系専攻

Department of Advanced
Materials Science

入 試 日 程

◆修士課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入学試験

【入試日程A】

出願期間

2026年6月4日（木）～6月10日（水）

試験日程

第1次試験 専門科目 2026年8月18日（火）13:40～15:55

第2次試験 口述試験 2026年8月24日（月）

◆博士後期課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入学試験

【入試日程A】

出願期間

2026年6月4日（木）～6月10日（水）

試験日程

専門科目 2026年8月18日（火）13:40～15:55

口述試験 2026年8月25日（火）

【入試日程B（外国人等特別選考のみ）】

出願期間

2026年11月11日（水）～11月17日（火）

試験日程

専門科目 2027年1月18日（月）

口述試験 2027年1月26日（火）

◆博士後期課程 社会等特別選抜 入学試験

【入試日程A】

出願期間

2026年6月4日（木）～6月10日（水）

試験日程

口述試験 2026年8月25日（火）

目次

- 1 講座・分野・研究室一覧
- 2 物質系専攻の概要、教員紹介
- 9 修士課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入学試験 入試日程A
- 11 提出書類リスト(修士課程用)／志望調査票(修士)
- 12 博士後期課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入学試験 入試日程A
- 14 博士後期課程 社会人等特別選抜 入学試験
- 16 提出書類リスト(博士後期課程入試日程A用)／志望調査票(博士入試日程A)
- 18 博士後期課程 外国人等特別選考 入学試験 入試日程B
- 20 提出書類リスト(博士後期課程入試日程B用)／志望調査票(博士入試日程B)
- 22 入学試験受験者心得
- 23 試験場案内



講座・分野・研究室一覧

講座名	分野名	研究室名	
物性・光科学講座	強相関物性学	有馬 孝尚 教授・徳永 祐介 准教授 研究室*1	
	凝縮系量子相物理学	芝内 孝禎 教授・石田 浩祐 講師 研究室	
	単原子分子科学	杉本 宜昭 教授 研究室	
	物性・光科学		吉見 龍太郎 准教授 研究室
			米田 淳 准教授 研究室
	先端光科学	井手口 拓郎 教授 研究室	
新物質・ 界面科学講座	ソフトデバイス科学	竹谷 純一 教授・玉井 康成 准教授 研究室	
		今城 周作 准教授 研究室	
	エネルギー変換量子科学	内田 健一 教授・中西 勇介 准教授 研究室	
	分子イオニクス	鈴木 康介 教授・山下 侑 准教授 研究室	
マテリアル・ 機能設計学講座	プロセス物性科学	伊藤 剛仁 准教授 研究室	
	耐熱材料設計学	御手洗 容子 教授 研究室	
	ナノスペース機能学	喜多 浩之 教授 研究室	
物質科学協力講座 (物性研究所)	先端計測	山下 穰 准教授 研究室	
	多様物性	ミックリップマー 教授 研究室	
		井上 圭一 教授 研究室*2	
		高木 里奈 准教授 研究室	
	新物質科学	岡本 佳比古 教授 研究室	
		山浦 淳一 准教授 研究室	
		廣瀬 崇至 准教授 研究室	
	量子ナノ物性	三輪 真嗣 准教授 研究室	
	超強磁場科学	松田 康弘 教授 研究室	
		宮田 敦彦 准教授 研究室	
	極限コヒーレント光科学	岡崎 浩三 准教授 研究室	
	放射光科学	原田 慈久 教授 研究室	
	中性子科学	益田 隆嗣 教授 研究室	
眞弓 皓一 准教授 研究室			
兼任(情報基盤センター)	学際情報科学	永井 佑紀 准教授 研究室	
SPring-8	放射光科学	井上 伊知郎 特任准教授 研究室	

*1 修士課程のみ受け入れ予定、博士後期課程を受け入れない。

*2 博士後期課程のみ受け入れ予定、修士課程を受け入れない。

物質系専攻の概要

物質系専攻は、大学院工学系研究科の3専攻「物理工学専攻」「マテリアル工学専攻」「応用化学専攻」が母体となって基幹講座を構成し、物性研究所が協力講座として参画して、1999年4月に東京大学大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系4専攻のひとつとして新設されました。これまで、この柏キャンパスにおいて、21世紀型の新しい大学院専攻として歩んで来ました。現在は、理化学研究所、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、SPring-8(大型放射光施設)、ナノテラス(3GeV高輝度放射光施設)とも連携し、物理学、化学、材料学、応用物理学、応用化学を基盤とした学融合型物質科学の世界最大規模の研究拠点となり、先導的物質科学研究を実践しています。この充実した環境の中で、学融合に基づく新しいタイプの物質科学教育を行い、将来、国際舞台で活躍することができる研究者・技術者の育成を目指しています。本専攻の多彩な精鋭教授陣のもとで、最先端のサイエンスを学び、実践し、世界に発信していきましょう。

教員紹介

物性・光科学講座



有馬 孝尚 教授 ・
徳永 祐介 准教授 研究室

強相関物性学

有馬 孝尚 教授

キーワード

交差相関物性, 非相反現象, 中性子散乱, 放射光X線散乱
Cross-correlated phenomena, Non-reciprocal phenomena, Neutron scattering, Synchrotron x-ray scattering

e-mail arima@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3805

*1 修士課程のみ受け入れ予定、博士後期課程を受け入れない。



有馬 孝尚 教授 ・
徳永 祐介 准教授 研究室

強相関物性学

徳永 祐介 准教授

キーワード

交差相関物性, 電気磁気効果, 強相関電子系, 新物質機能
Cross-correlated phenomena, Magnetoelectric effect, Strongly correlated electron systems, Novel material functions

e-mail y-tokunaga@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3770

*1 修士課程のみ受け入れ予定、博士後期課程を受け入れない。



芝内 孝禎 教授 ・
石田 浩祐 講師 研究室

凝縮系量子相物理学

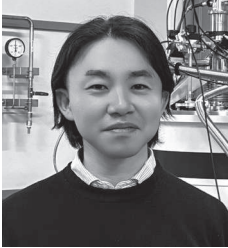
芝内 孝禎 教授

キーワード

超伝導, 量子臨界現象, 低温物理学,
トポロジカル量子物理学
Superconductivity, Quantum critical phenomena,
Low temperature physics, Topological quantum physics

e-mail shibauchi@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3774



芝内 孝禎 教授 ・
石田 浩祐 講師 研究室

凝縮系量子相物理学

石田 浩祐 講師

キーワード

強相関電子系, 量子臨界点, 量子揺らぎ, 特異点
Strongly correlated electron systems, Quantum critical point,
Quantum fluctuations, Singularities

e-mail k.ishida@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-4048



杉本 宜昭 教授 研究室

単原子分子科学

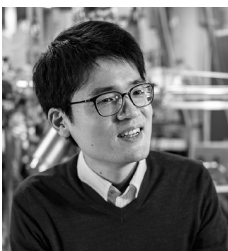
杉本 宜昭 教授

キーワード

表面科学, 原子操作, 単原子計測, 原子間力顕微鏡
Surface science, Atom manipulation, Atomic-scale
characterization, Atomic force microscopy

e-mail ysugimoto@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-4058



吉見 龍太郎 准教授 研究室

物性・光科学

吉見 龍太郎 准教授

キーワード

機能性物質創成, 分子線エピタキシー,
トポロジカル量子物性
Functional materials development, Molecular beam epitaxy,
Topological quantum physics

e-mail r-yoshimi@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3752



米田 淳 准教授 研究室

物性・光科学

米田 淳 准教授

キーワード

半導体量子ビット, 電子スピン操作, ナノデバイス物理,
量子コンピュータ, 量子技術
Semiconductor qubits, Electron spin manipulation,
Nanodevice physics, Quantum computers, Quantum technology

e-mail j.yoneda@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-4133



井手口 拓郎 教授 研究室

先端光科学

井手口 拓郎 教授

キーワード

レーザー, 分光, 顕微鏡, バイオフィotonics
Laser, Spectroscopy, Microscopy, Biophotonics

e-mail ideguchi@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3771



竹谷 純一 教授 ・
玉井 康成 准教授 研究室

ソフトデバイス科学

竹谷 純一 教授

キーワード

有機エレクトロニクス, 有機半導体物性,
有機化学, 有機デバイス
Organic electronics, Organic semiconductor physics,
Organic chemistry, Organic device

e-mail takeya@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3790



竹谷 純一 教授 ・
玉井 康成 准教授 研究室

ソフトデバイス科学

玉井 康成 准教授

キーワード

有機エレクトロニクス, 有機光物理・光化学,
高速分光, 有機デバイス
Organic electronics, Organic photophysics/photochemistry,
Ultrafast spectroscopy, Organic device

e-mail tamai@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3765



今城 周作 准教授 研究室

ソフトデバイス科学

今城 周作 准教授

キーワード

有機導体, π 電子量子物性, 熱力学量計測,
極限環境物性測定
Organic conductors, π -electron quantum phenomena,
Thermodynamic measurements,
Physical property measurements under extreme conditions

e-mail imajo@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3790



内田 健一 教授 ・
中西 勇介 准教授 研究室

エネルギー変換量子科学

内田 健一 教授

キーワード

スピントロニクス, スピнкаロリトロニクス,
熱電変換, 熱工学
Spintronics, Spin caloritronics, Thermoelectrics,
Thermal engineering

e-mail kuchida@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 029-859-2062 04-7136-3756 (柏)



内田 健一 教授 ・
中西 勇介 准教授 研究室

エネルギー変換量子科学

中西 勇介 准教授

キーワード

ナノ材料科学, 低次元物質, 電子顕微鏡,
エネルギー変換
Nanomaterials science, Low-dimensional materials,
Electron microscopy, Energy conversion

e-mail naka24ysk@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 070-1265-0561



鈴木 康介 教授・
山下 侑 准教授 研究室

分子イオニクス

鈴木 康介 教授

キーワード

無機-有機複合物質, 分子合成, 分子イオニクス,
エネルギー変換
Inorganic-organic hybrid materials, Molecular synthesis,
Molecular ionics, Energy conversion

e-mail ksuzuki@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3786



鈴木 康介 教授・
山下 侑 准教授 研究室

分子イオニクス

山下 侑 准教授

キーワード

分子性イオン, 有機半導体, 溶液プロセス,
薄膜プロセス
Molecular ion, Organic semiconductor, Solution process,
Thin-film process

e-mail yu-yamashita@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3766

マテリアル・機能設計学講座



伊藤 剛仁 准教授 研究室

プロセス物性科学

伊藤 剛仁 准教授

キーワード

プラズマ材料科学, レーザー誘起プロセス,
非平衡界面プロセス, ナノ複合材料
Plasma materials processing, Laser-induced processing,
Non-equilibrium, Interfacial processing,
Nano-composite materials

e-mail tsuyohito@k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3782



御手洗 容子 教授 研究室

耐熱材料設計学

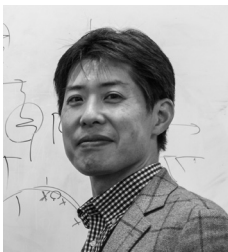
御手洗 容子 教授

キーワード

ジェットエンジン用材料, 耐熱材料設計, プロセス,
力学特性, クリーブ
Jet engine materials, Design of high-temperature alloys,
Processing, mechanical properties, Creep

e-mail mitarai.yoko@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3783



喜多 浩之 教授 研究室

ナノスペース機能学

喜多 浩之 教授

キーワード

次世代パワーデバイス, 界面ナノ領域,
酸化物ナノ薄膜, ワイドギャップ半導体
Advanced power devices, Near-interface nanoregion
Oxide thin films, Widegap semiconductors

e-mail kita@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-5456



山下 穰 准教授 研究室

先端計測

山下 穰 准教授

キーワード

量子スピン液体, 超伝導, 超低温技術開発
Quantum spin liquid, Superconductivity,
Developments of ultra-low temperature equipments

e-mail my@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3350



ミックリップマー 教授 研究室

多様物性

ミックリップマー 教授

キーワード

酸化物, 薄膜, 表面, 界面
Oxide, Thin, Film, Surface, Interface

e-mail lippmaa@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3315



井上 圭一 教授 研究室

多様物性

井上 圭一 教授

キーワード

光受容タンパク質, 先端的生体分子分光,
新規生体分子開発, 深層学習
Photoreceptive protein, Advanced biological molecular spectroscopy,
Development of new biomolecular tools, Deep learning

e-mail inoue@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3230

*2 博士後期課程のみ受け入れ予定、修士課程を受け入れない。



高木 里奈 准教授 研究室

多様物性

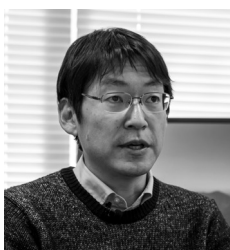
高木 里奈 准教授

キーワード

新物質開拓, 多体ナノ構造制御, 強相関電子系,
結晶合成
New material development, Control of many-body nanostructure,
Strongly correlated electron systems, Crystal synthesis

e-mail rina.takagi@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3245



岡本 佳比古 教授 研究室

新物質科学

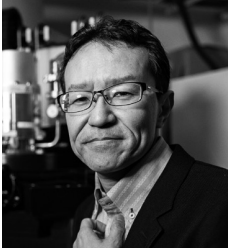
岡本 佳比古 教授

キーワード

結晶性固体, 新物質, 新奇量子現象, 電子機能
Crystalline, Solids, New Materials,
Exotic Quantum Phenomena, Electronic Functions

e-mail yokamoto@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3250



山浦 淳一 准教授 研究室

新物質科学

山浦 淳一 准教授

キーワード

マルチモーダル構造物性, 新奇量子固体, 機能性材料
Multimodal structural physics, Novel quantum solids,
Functional materials

e-mail jyamaura@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3252



廣瀬 崇至 准教授 研究室

新物質科学

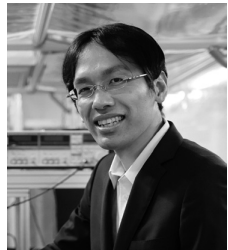
廣瀬 崇至 准教授

キーワード

有機物質, キラリティー, 円偏光, 分子ワイヤー
Organic Materials, Chirality,
Circularly Polarized Luminescence, Molecular Wires

e-mail thirose@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3444



三輪 真嗣 准教授 研究室

量子ナノ物性

三輪 真嗣 准教授

キーワード

量子物質スピントロニクス,
キラル分子スピントロニクス, オペランド分光
Quantum materials spintronics, Chiral molecular spintronics,
Operando spectroscopy

e-mail miwa@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3300



松田 康弘 教授 研究室

超強磁場科学

松田 康弘 教授

キーワード

超強磁場, 強相関電子, 量子スピン系,
磁場誘起相転移
Ultra-high magnetic fields, Strongly correlated electrons,
Quantum spin systems, Magnetic field-induced phase transitions

e-mail ymatsuda@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-5329



宮田 敦彦 准教授 研究室

超強磁場科学

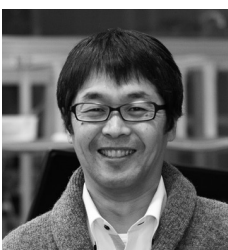
宮田 敦彦 准教授

キーワード

超強磁場, 磁気光学, 量子磁性体, マグネット開発
Ultra-high magnetic fields, Magneto-optics,
Quantum magnets, Magnet technology

e-mail a-miyata@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-5531



岡崎 浩三 准教授 研究室

極限コヒーレント光科学

岡崎 浩三 准教授

キーワード

光電子分光, 超伝導, 強相関電子系
Photoemission spectroscopy, Superconductivity,
Strongly correlated electron system

e-mail okazaki@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3355



原田 慈久 教授 研究室

放射光科学

原田 慈久 教授

キーワード

放射光, 軟X線発光分光, 電子状態, 溶液科学
Synchrotron radiation, Soft X-ray emission spectroscopy,
Electronic states, Solution chemistry

e-mail harada@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL [播磨分室] 0791-58-0802-3966
[柏キャンパス] 04-7136-3401



益田 隆嗣 教授 研究室

中性子科学

益田 隆嗣 教授

キーワード

量子磁性体, フラストレート磁性体,
トポロジカルマグノン, 中性子散乱
Quantum magnet, Frustrated magnet, Topological magnon,
Neutron scattering

e-mail masuda@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3415



眞弓 皓一 准教授 研究室

中性子科学

眞弓 皓一 准教授

キーワード

高分子, ソフトマター, 中性子散乱
Polymer, Soft matter, Neutron scattering

e-mail kmayumi@issp.u-tokyo.ac.jp

TEL 04-7136-3418

兼任 (情報基盤センター)



永井 佑紀 准教授 研究室

学際情報科学

永井 佑紀 准教授

キーワード

計算物理, 物性理論, 機械学習
Computational physics, Condensed matter theory,
Machine learning

e-mail nagai.yuki@mail.u-tokyo.ac.jp

TEL 080-7318-9755

放射光科学講座 (Spring-8)



井上 伊知郎 特任准教授 研究室

放射光科学

井上 伊知郎 特任准教授

キーワード

放射光, X線自由電子レーザー, 超高速科学,
非線形光学
Synchrotron radiation, X-ray free-electron laser,
Ultrafast science, Nonlinear optics

e-mail ichiro.inoue@edu.k.u-tokyo.ac.jp

TEL 090-6624-8413

修士課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入学試験 入試日程 A

選抜方法

出願時の提出書類、筆記試験、口述試験の結果により物質系専攻の大学院生としてふさわしいかどうかを総合的に評価して、合否を判定する。

1. 出願期間 2026年6月4日(木)～6月10日(水)

出願はオンライン出願サイトより手続を行うこと。オンライン出願サイトは新領域創成科学研究科入試情報サイトから確認すること。出願にあたっては、下記入試情報サイトにある2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程学生募集要項(以下、研究科の修士課程学生募集要項)を熟読すること。

新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

2. 筆記試験

(1) 外国語

TOEFL または TOEIC の公式スコアを提出する。TOEFL は、TOEFL-iBT または TOEFL iBT® Home Edition の公式スコアのみを有効とし、提出された Test Date Scores のリーディングとリスニングのスコアを採用する。TOEIC は、TOEIC® Listening & Reading 公開テストの公式スコアのみを有効とし、リーディングとリスニングのスコアを採用する。

TOEFL と TOEIC の公式スコアについては、研究科の修士課程学生募集要項に記載されている「7. 英語のスコアシートについて」を参照し、2026年8月6日(木)正午までに新領域創成科学研究科に提出すること。

(2) 専門科目

物理学(力学、電磁気学・光学、量子力学、熱学・統計力学、物性物理学、実験物理学など)、
化学(物理化学、無機化学、分析化学、有機化学など)、
材料学(熱力学・状態図、材料組織学、輸送現象論・反応論、材料物理、材料化学、材料プロセス学、材料各論、材料設計学など)

の3分野からそれぞれ3題を出題し、そのうち3題を選択して解答する。(2つ以上の分野から選択してもよい。)

筆記試験の配点は、外国語 75 点、専門科目 300 点である。それぞれの得点とその合計点が評価される。

3. 口述試験

大学院生としてふさわしい素養を問う口述試験。

口述試験の詳細は別途電子メールにて連絡する。

4. 試験日程

(1) 第1次試験

試験科目	日時	試験会場(下記(a)参照)
専門科目	2026年8月18日(火) 13:40～15:55	柏キャンパス総合研究棟 6階 大会議室

(2) 第2次試験(下記(b)参照)

口述試験	2026年8月24日(月)	オンライン実施(c)
------	---------------	------------

(a) 試験会場の詳細については、別途電子メールにて連絡する。8月18日(火)の筆記試験では、会場が分からなくて遅刻することがないように、十分余裕を持って来ること。出願者個人の筆記試験室座席表を、当日、試験会場の掲示で確認すること。

(b) 第2次試験は、第1次試験合格者のみに対して行う。第1次試験の合格者は、8月21日(金)午後4時頃に、電子メールにて連絡する。

(c) 8月22日(土)に行われる事前の接続テストに必ず参加すること。事前接続テストに参加せず試験当日に接続トラブルがあった場合は、再試験などの救済措置をとらない。

物質系専攻では、すべての試験が終了した後、専攻としての内定を8月24日(月)に、電子メールにて連絡する。合格候補者を対象として、8月31日(月)に合格候補者説明会を実施する。本説明会では、配属が想定される指導教員との面談を行い、入学後の学修適性や指導方針等について確認する。なお、本説明会は入学手続の一部であるため、必ず出席すること。最終的な合格発表は、研究科としての審議を経て、9月2日(水)に行う予定である。

5. 提出書類

提出書類は、11ページの提出書類リスト(修士課程用)に従うこと。

志望調査票(<https://forms.gle/wutKBhEkqS3KrFB3A>)には、配属を希望する研究室を第1志望から第5志望まで記入し、出願書類と同時に提出すること。

注意事項

- (1) これらの研究室への配属の希望が満たされない場合に、さらに他の研究室への配属を希望する出願者は、第6志望以降の研究室名を記入すること。
- (2) 調査票提出後の志望する研究室の志望順序の変更は認めない。これらを考慮して、慎重に調査検討の上、記入すること。本案内書の教員紹介、物質系専攻ホームページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/>、専攻入試説明会を参考にすること。志望する研究室を訪問すること等も可能である。協力講座の研究室については、物性研究所大学院ガイダンスでも説明がある。ガイダンスの詳細は物性研究所 HP <https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/> を参照すること。提出物のうち、研究科で求める書類については、研究科の修士課程学生募集要項の「6. 提出書類等」をまず熟読し、提出物を適切に把握するとともに、出願前に志望教員に連絡をとり、希望する研究内容について相談すること。

6. 外国人特別選考

出願資格については研究科の修士課程学生募集要項を参照すること。なお出願前に必ず第1志望の教員に連絡をとること。特別選考対象者には設問の英訳がつけられる等の便宜が図られる。解答は英語でもよい。

7. 10月入学

研究科の修士課程学生募集要項の出願資格を満たす者は10月入学を希望できる。

8. その他

- (1) 修士課程において行いたい研究内容については、出願前に指導を希望する教員に問い合わせることも可能である。なお、出願後の問い合わせには応じられない。
- (2) 本専攻の入学試験に関する不明な点については、物質系専攻事務 (E-mail : ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
- (3) 本研究科入学試験については、研究科の修士課程学生募集要項を熟読するとともに、専攻の入試案内書を熟読すること。研究科募集要項に記載されている事項について、不明な点は教務チームのお問い合わせフォームから問い合わせること。
新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>
- (4) 物理学・化学・材料学の分野(選択)の過去の試験問題(和文版のみ)は、ホームページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/> 上で公開されている。英文版を希望する場合は、上記(2)の問い合わせ先に請求すること。
- (5) 提出書類リスト(修士課程用)を利用し、提出書類等に不備がないか確認すること。

提出物リスト（修士課程用）

出願書類情報：修士課程

研究科が求める提出書類については、2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程学生募集要項（新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/> 参照）の「6. 提出書類等」を熟読してください。（問い合わせ先：新領域創成科学研究科教務チームお問い合わせフォーム）

物質系専攻が求める提出書類

（問い合わせ先：新領域創成科学研究科物質系専攻事務室 ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp）

	提出物	対象者	提出メ切	提出方法
①	志望調査票	全員	出願期間中 (2026年6月4日 ～6月10日)	指定の Google フォームに必要事項を入力して送信
②	日本語能力証明書	証明書を有している場合のみ	出願期間中 (2026年6月4日 ～6月10日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
③	学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職の身分のまま入学を希望する者のみ	出願期間中 (2026年6月4日 ～6月10日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
④	TOEFL または TOEIC のスコアシート	全員	2026年 8月6日正午まで	<p>[TOEFL の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEFL-iBT または TOEFL iBT® Home Edition の TEST Date Scores を出願スコアとして採用する（My BEST スコアは参照しない）。 ●リーディングとリスニングのスコアのみを採用する。 ●Test Taker Score Report は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。 ●研究科募集要項を参照のうえ、ETS に対し研究科へのスコアレポートの送付を請求すること。 ●その他詳細は、研究科募集要項に従うこと。 <p>[TOEIC の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEIC® Listening & Reading 公開テストの公式スコアを出願スコアとして採用する（TOEIC IP テスト（団体特別受験制度）は無効）。 ●リーディングとリスニングのスコアを採用する。 ●Official Score Certificate（公式認定証）は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。 ●その他詳細は、研究科募集要項に従うこと。

物質系専攻 web ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/>

博士後期課程 一般選抜及び外国人等特別選考 入試日程 A

選抜方法

出願時の提出書類、筆記試験、口述試験の結果により物質系専攻の大学院生としてふさわしいかどうかを総合的に評価して、合否を判定する。

1. 入試日程A 2026年6月4日(木)～6月10日(水)

出願はオンライン出願サイトより手続を行うこと。オンライン出願サイトは新領域創成科学研究科入試情報サイトから確認すること。出願にあたっては、下記入試情報サイトにある2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項(以下、研究科の博士後期課程学生募集要項)を熟読すること。

新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

2. 筆記試験

(1) 外国語

TOEFL または TOEIC の公式スコアを提出する。TOEFL は、TOEFL-iBT または TOEFL iBT® Home Edition の公式スコアのみを有効とし、提出された Test Date Scores のリーディングとリスニングのスコアを採用する。TOEIC は、TOEIC® Listening & Reading 公開テストの公式スコアのみを有効とし、リーディングとリスニングのスコアを採用する。

TOEFL と TOEIC の公式スコアについては、研究科の博士後期課程学生募集要項に記載されている「7. 英語のスコアシートについて」を参照し、2026年8月6日(木)正午までに新領域創成科学研究科に提出すること。TOEFL または TOEIC のスコアシートは、本学の修士課程を修了、修了見込みの者以外は必ず提出すること。

(2) 専門科目

本専攻の修士課程を修了、修了見込みの者には、志望教員が個別に作成する専門学術科目が出題される。それ以外の者には、物理学・化学・材料学の分野(選択)の試験科目、または、志望教員が個別に作成する専門学術科目、いずれの出題であるかを出願後に電子メールで個別に通知する。

3. 口述試験

博士後期課程大学院生としてふさわしい専門的素養を問う口述試験を行う。口述試験の詳細は別途電子メールにて連絡する。

[本専攻の修士課程を修了見込みの者]

2026年7月に本専攻にて実施する修士中間発表または修士論文発表会を一次口述試験とする。2026年8月25日(火)に実施する二次口述試験では、これまでの研究と博士後期課程における研究の展望について、5分程度で発表すること。発表後に質疑応答を10分程度行う。

[本専攻の修士課程を修了見込みの者以外]

口述試験は、筆記試験合格者のみに対して行う。2026年8月25日(火)に実施する口述試験では、これまでの研究と博士後期課程における研究の展望を述べること。修士課程を2026年9月以前に修了(見込み)の者は、修士論文(あるいはそれに該当する研究)の内容を20分で話せるよう準備し、併せて修士論文(写しでもよい)と研究内容の概要(A4用紙3ページ)を提出すること。修士課程を2026年10月以降に修了見込みの者は、これまでの研究内容を20分で話せるよう準備し、併せて発表内容の概要(A4用紙3ページ)を提出すること。発表の後、質疑応答を10分程度行う。

4. 試験日程

試験科目	日時	試験会場(下記(a)参照)
専門科目	2026年8月18日(火) 13:40～15:55	柏キャンパス総合研究棟 6階大講義室
口述試験	2026年8月25日(火)	オンライン実施(b)

- (a) 試験会場の詳細については、別途電子メールにて連絡する。8月18日(火)の筆記試験では、会場が分からなくて遅刻することがないように、十分余裕を持って来ること。出願者個人の筆記試験室を、当日、試験会場の掲示で確認すること。
- (b) 8月22日(土)に実施される事前の接続テストに必ず参加こと。事前接続テストに参加せず試験当日に接続トラブルがあった場合は、再試験などの救済措置をとらない。口述試験の時刻の詳細は、電子メールにて個別に連絡する。

5. 提出書類

提出書類は、16ページの提出書類リスト(博士後期課程入試日程A用)に従うこと。

志望調査票には、志望教員に関する希望等を記入し、出願書類とともに提出すること。志望調査票(博士A日程)のPDFは、物質系専攻HPの入試情報ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/> からダウンロードすること。

注意事項

提出物のうち、研究科で求める書類については、研究科の博士後期課程学生募集要項の「6. 提出書類等」をまず熟読し、提出物を適切に把握するとともに、出願前に必ず志望教員に連絡をとり、希望する研究内容について相談すること。

6. 外国人特別選考

出願資格については研究科の博士後期課程学生募集要項を参照すること。出願前に必ず志望教員に連絡をとり、希望する研究内容について相談すること。特別選考対象者には設問の英訳がつけられる等の便宜が図られる。解答は英語でもよい。

7. 10月入学

研究科の博士後期課程学生募集要項の出願資格を満たす者は10月入学を希望できる。

8. その他

- (1) 志望教員との相談は、必ず出願前に行うこと。出願後の相談には応じられない。
- (2) 本専攻の入学試験に関する不明な点については、物質系専攻事務 (E-mail : ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
- (3) 本研究科入学試験については、研究科の博士後期課程学生募集要項を熟読するとともに、専攻の入試案内書を熟読すること。研究科募集要項に記載されている事項について、不明な点は教務チームのお問い合わせフォームから問い合わせること。
新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>
- (4) 物理学・化学・材料学の分野(選択)の過去の試験問題(和文版のみ)は、ホームページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/> 上で公開されている。英文版を希望する場合は、上記(2)の問い合わせ先に請求すること。
- (5) 提出書類リスト(博士後期課程入試日程A用)を利用し、提出書類等に不備がないか確認すること。

博士後期課程 社会人等特別選抜 入学試験(入試日程 A のみ実施)

出願要件および提出書類

募集要項に記載された出願資格の他に、査読有の論文(共著でも良いが英文に限る)が一報以上、掲載あるいは掲載可となっていることを出願の要件とする。募集要項に記載された書類の他に、修士の学位論文またはこれに代わるもの、論文要旨、および研究業績リスト(論文、学会発表、特許等のリスト)を提出すること(提出書類リスト参照)。

選抜方法

出願時の提出書類、筆記試験、口述試験の結果により物質系専攻の大学院生としてふさわしいかどうかを総合的に評価して、可否を判定する。

1. 出願期間 2026年6月4日(木)～6月10日(水)

出願はオンライン出願サイトより手続を行うこと。オンライン出願サイトは新領域創成科学研究科入試情報サイトから確認すること。出願にあたっては、下記入試情報サイトにある2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項(以下、研究科の博士後期課程学生募集要項)を熟読すること。

新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

2. 筆記試験

外国語

TOEFL または TOEIC の公式スコアを提出する。TOEFL は、TOEFL-iBT または TOEFL iBT[®] Home Edition の公式スコアのみを有効とし、提出された Test Date Scores のリーディングとリスニングのスコアを採用する。TOEIC は、TOEIC[®] Listening & Reading 公開テストの公式スコアのみを有効とし、リーディングとリスニングのスコアを採用する。

TOEFL と TOEIC の公式スコアについては、研究科の博士後期課程学生募集要項に記載されている「7. 英語のスコアシートについて」を参照し、2026年8月6日(木)正午までに新領域創成科学研究科に提出すること。

3. 口述試験

博士後期課程大学院生としてふさわしい専門的素養を問う口述試験を行う。これまでの研究と今後の研究計画について20分で発表する。発表の後、質疑応答を10分程度行う。発表内容の概要(A4用紙3ページ)を提出すること。

4. 試験日程

試験科目	日時	試験会場(下記(a)参照)
口述試験	2026年8月25日(火)	オンライン実施

(a) オンライン試験の詳細については、別途電子メールにて連絡する。8月22日(土)に実施される事前の接続テストに必ず参加すること。事前接続テストに参加せず試験当日に接続トラブルがあった場合は、再試験などの救済措置をとらない。

5. 提出書類

提出書類は、16ページの提出書類リスト(博士後期課程入試日程 A 用)に従うこと。志望調査票には、志望教員に関する希望等を記入し、出願書類とともに提出すること。志望調査票(博士 A 日程)の PDF は、物質系専攻 HP の入試情報ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/> からダウンロードすること。

注意事項

提出物のうち、研究科で求める書類については、研究科の博士後期課程学生募集要項の「6. 提出書類等」をまず熟読し、提出物を適切に把握するとともに、出願前に必ず志望教員に連絡をとり、希望する研究内容について相談すること。

6. 10月入学

研究科の博士後期課程学生募集要項の出願資格を満たす者には10月入学を希望できる。

7. その他

- (1) 志望教員との相談は、必ず出願前に行うこと。出願後の相談には応じられない。
- (2) 本専攻の入学試験に関する不明な点については、物質系専攻事務
(E-mail : ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp)に問い合わせること。
- (3) 本研究科入学試験については、研究科の博士後期課程学生募集要項を熟読するとともに、専攻の入試案内書を熟読すること。研究科募集要項に記載されている事項について、不明な点は教務チームのお問い合わせフォームから問い合わせること。
新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>
- (4) 提出書類リスト(博士後期課程入試日程 A 用)を利用し、提出書類等に不備がないか確認すること。

提出物リスト（博士後期課程入試日程 A 用）

出願書類情報：博士後期課程入試日程 A

研究科が求める提出書類については、2027 年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項（新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/> 参照）の「6. 提出書類等」を熟読してください。（問い合わせ先：新領域創成科学研究科教務チームお問い合わせフォーム）

物質系専攻が求める提出書類

（問い合わせ先：新領域創成科学研究科物質系専攻事務室 ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp）

	提出物	対象者	提出メ切	提出方法
①	志望調査票	全員	出願期間中 (2026 年 6 月 4 日 ～ 6 月 10 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
②	日本語能力証明書	証明書を有している 場合のみ	出願期間中 (2026 年 6 月 4 日 ～ 6 月 10 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
③	学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職の身分のまま入学を希望する者のみ	出願期間中 (2026 年 6 月 4 日 ～ 6 月 10 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
④	研究業績リスト	社会人等特別選抜の全志願者	出願期間中 (2026 年 6 月 4 日 ～ 6 月 10 日)	論文、学会発表、特許などのリストをまとめた PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
⑤	TOEFL または TOEIC のスコアシート	全員	2026 年 8 月 6 日正午まで	<p>[TOEFL の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEFL-iBT または TOEFL iBT® Home Edition の TEST Date Scores を出願スコアとして採用する (My BEST スコアは参照しない)。 ●リーディングとリスニングのスコアのみを採用する。 ●Test Taker Score Report は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。 ●研究科募集要項を参照のうえ、ETS に対し研究科へのスコアレポートの送付を請求すること。 ●その他詳細は、研究科募集要項に従うこと。 <p>[TOEIC の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEIC® Listening & Reading 公開テストの公式スコアを出願スコアとして採用する (TOEIC IP テスト (団体特別受験制度) は無効)。 ●リーディングとリスニングのスコアを採用する。 ●Official Score Certificate (公式認定証) は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。
⑥	修士論文、またはこれに代わるもの	全員*	2026 年 8 月 12 日正午まで	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
⑦	口述試験発表内容の概要 (A4 用紙 3 ページ)	全員**	2026 年 8 月 12 日正午まで	修士論文の内容もしくはこれまでの研究と、今後の研究計画について A4 用紙 3 ページにまとめた要旨を作成し、その PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
⑧	修士論文の要旨	社会人等特別選抜の全志願者	2026 年 8 月 12 日正午まで	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード

物質系専攻 web ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/>

※本専攻の修士課程を修了見込みの者、または 2026 年 10 月以降に修士課程を修了見込みの者は提出を免除する。

※※本専攻の修士課程を修了見込みのものは提出を免除する。

志望調査票（博士入試日程 A）

出願者は、入学願書と同時に必ず提出すること。

東京大学大学院新領域創成科学研究科
物質系専攻

ふりがな 受験者氏名	
志望する教員名	
研究課題と構想の概要	
<p>(設問の英訳) Check the box if you want English translation of examination questions 日本語の問題冊子に加えてその英訳を希望するものはチェックを入れる <input type="checkbox"/> ※英訳を希望した場合も日本語の問題冊子は全員に配布される。</p>	

博士後期課程 外国人等特別選考 入学試験 入試日程 B

選抜方法

2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項(研究科の博士後期課程学生募集要項)の出願資格の項目を熟読すること。

特別選考対象者には設問の英訳がつけられる等の便宜が図られる。解答は英語でもよい。

出願時の提出書類、筆記試験、口述試験の結果により物質系専攻の大学院生としてふさわしいかどうかを総合的に評価して、合否を判定する。

1. 出願期間 入試日程B(外国人等特別選考のみ) 2026年11月11日(水)～11月17日(火)

出願はオンライン出願サイトより手続を行うこと。オンライン出願サイトは新領域創成科学研究科入試情報サイトから確認すること。出願にあたっては、下記入試情報サイトにある2027年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項(以下、研究科の博士後期課程学生募集要項)を熟読すること。

新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

2. 筆記試験

(1) 外国語

TOEFL または TOEIC の公式スコアを提出する。TOEFL は、TOEFL-iBT または TOEFL iBT[®] Home Edition の公式スコアのみを有効とし、提出された Test Date Scores のリーディングとリスニングのスコアを採用する。TOEIC は、TOEIC[®] Listening & Reading 公開テストの公式スコアのみを有効とし、リーディングとリスニングのスコアを採用する。

TOEFL と TOEIC の公式スコアについては、研究科の博士後期課程学生募集要項に記載されている「7. 英語のスコアシートについて」を参照し、2027年1月6日(水)正午までに新領域創成科学研究科に提出すること。

(2) 専門科目

専門学術科目が個別に出題される。

3. 口述試験

博士後期課程大学院生としてふさわしい専門的素養を問う口述試験。これまでの研究と博士課程における研究の展望を述べる。口述試験の詳細は別途電子メールにて連絡する。修士課程を2027年3月以前に修了(見込み)の者は、修士論文(あるいはそれに該当する研究)の内容を20分で話せるよう準備し、併せて修士論文(写しでもよい)と研究内容の概要(A4用紙3ページ)を提出すること。修士課程を2027年4月以降に修了見込みの者は、これまでの研究内容を20分で話せるよう準備し、併せて発表内容の概要(A4用紙3ページ)を提出すること。発表の後、質疑応答を10分程度行う。

4. 試験日程

試験科目	日 時	試験会場(下記(a)参照)
専 門 科 目	2027年1月18日(月) 13:40～15:55	柏キャンパス基盤棟 2階物質系講義室(2B6)
口 述 試 験	2027年1月26日(火)	オンライン実施(b)

(a) 試験会場の詳細については、別途電子メールにて連絡する。2027年1月18日(月)の筆記試験では、会場が分からなくて遅刻することがないように、十分余裕を持って来ること。出願者個人の筆記試験室を、当日、試験会場の掲示で確認すること。

(b) 2027年1月23日(土)に実施される事前の接続テストに必ず参加すること。事前接続テストに参加せず試験当日に接続トラブルがあった場合は、再試験などの救済措置をとらない。口述試験の時刻の詳細は、電子メールにて個別に連絡する。

5. 提出書類

提出書類は 20 ページの提出書類リスト(博士後期課程入試日程 B 用)に従うこと。

志望調査票には、志望教員に関する希望等を記入し、出願書類とともに提出すること。志望調査票(博士 B 日程)の PDF は、物質系専攻 HP の入試情報ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/> からダウンロードすること。

注意事項

提出物のうち、研究科で求める書類については、研究科の博士後期課程学生募集要項の「6. 提出書類等」をまず熟読し、提出物を適切に把握するとともに、出願前に必ず志望教員に連絡をとり、希望する研究内容について相談すること。

6. 4 月入学

研究科の博士後期課程学生募集要項の出願資格を満たす者は 4 月入学を希望できる。

7. その他

- (1) 志望教員との相談は、必ず出願前に行うこと。出願後の相談には応じられない。
- (2) 本専攻の入学試験に関する不明な点については、物質系専攻事務 (E-mail : ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
- (3) 本研究科入学試験については、研究科の博士後期課程学生募集要項を熟読するとともに、専攻の入試案内書を熟読すること。研究科募集要項に記載されている事項について、不明な点は教務チームのお問い合わせフォームから問い合わせること。
新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>
- (4) 出願書類リスト(博士後期課程入試日程 B 用)を利用し、提出書類等に不備がないか確認すること。

提出物リスト（博士後期課程入試日程 B 用）

出願書類情報：博士後期課程入試日程 B

研究科が求める提出書類については、2027 年度東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項（新領域創成科学研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/> 参照）の「6. 提出書類等」を熟読してください。（問い合わせ先：新領域創成科学研究科教務チームお問い合わせフォーム）

物質系専攻が求める提出書類

（問い合わせ先：新領域創成科学研究科物質系専攻事務室 ams-office@ams.k.u-tokyo.ac.jp）

	提出物	対象者	提出メ切	提出方法
①	志望調査票	全員	出願期間中 (2026 年 11 月 11 日 ～ 11 月 17 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
②	日本語能力証明書	証明書を有している 場合のみ	出願期間中 (2026 年 11 月 11 日 ～ 11 月 17 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
③	学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職の身分のまま入学を希望する者のみ	出願期間中 (2026 年 11 月 11 日 ～ 11 月 17 日)	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
④	TOEFL または TOEIC のスコアシート	全員	2027 年 1 月 6 日正午まで	<p>[TOEFL の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEFL-iBT または TOEFL iBT® Home Edition の TEST Date Scores を出願スコアとして採用する（My BEST スコアは参照しない）。 ●リーディングとリスニングのスコアのみを採用する。 ●Test Taker Score Report は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。 ●研究科募集要項を参照のうえ、ETS に対し研究科へのスコアレポートの送付を請求すること。 ●その他詳細は、研究科募集要項に従うこと。 <p>[TOEIC の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOEIC® Listening & Reading 公開テストの公式スコアを出願スコアとして採用する（TOEIC IP テスト（団体特別受験制度）は無効）。 ●リーディングとリスニングのスコアを採用する。 ●Official Score Certificate（公式認定証）は、PDF ファイルでオンライン出願システムよりアップロードすること。
⑤	修士論文、またはこれに代わるもの	全員*	2027 年 1 月 13 日正午まで	PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード
⑥	口述試験発表内容の概要 (A4 用紙 3 ページ)	全員	2027 年 1 月 13 日正午まで	修士論文の内容もしくはこれまでの研究と、今後の研究計画について A4 用紙 3 ページにまとめた要旨を作成し、その PDF ファイルをオンライン出願システムよりアップロード

物質系専攻 web ページ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/exam/>

※2027 年 4 月以降に修了見込みの者は提出を免除する。

志望調査票（博士入試日程 B）

出願者は、入学願書と同時に必ず提出すること。

東京大学大学院新領域創成科学研究科
物質系専攻

ふりがな 受験者氏名	
志望する教員名	
研究課題と構想の概要	
<p>(設問の英訳) Check the box if you want English translation of examination questions 日本語の問題冊子に加えてその英訳を希望するものはチェックを入れる <input type="checkbox"/> ※英訳を希望した場合も日本語の問題冊子は全員に配布される。</p>	

入学試験受験者心得

1. 試験日時：この入試案内書に記載の「試験日程」を参照すること。

2. 試験場(次ページを参照)

東京大学柏キャンパス新領域基盤棟・総合研究棟(千葉県柏市柏の葉 5-1-5)

東京方面からのアクセス

- ・JR 山手線の「上野駅」または「日暮里駅」から JR 常磐線の柏駅まで
 - ・JR 山手線の「秋葉原駅」からつくばエクスプレスの「柏の葉キャンパス駅」まで
柏周辺からの交通アクセス
 - ・JR 常磐線の「柏駅」西口から東武バス「西柏 01・国立がん研究センター(柏の葉公園経由)」行で約 25 分(「東大前」下車徒歩約 3 分)
 - ・つくばエクスプレスの「柏の葉キャンパス駅」西口から徒歩約 30 分、又は東武バス「西柏 03・流山おおたかの森駅東口」行または「西柏 04 または西柏 10・江戸川台駅東口」行で約 13 分(「東大前」下徒歩約 3 分)
 - ・つくばエクスプレスの「柏の葉キャンパス駅」西口よりタクシーで約 4 分
 - ・東武アーバンパークラインの「江戸川台駅」東口よりタクシーで約 5 分
- (1) 筆記試験・口述試験の詳細は、別途電子メールにて連絡する。出願時に登録した電子メールアドレスを頻繁に確認すること。
 - (2) 受験者は専門科目試験については試験開始 40 分前までに所定の試験室に入室、着席すること。定刻に遅れた場合は、各試験室の監督者に申し出ること。

3. 携行品

受験票・黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル等)・消しゴム・鉛筆削り(卓上式は不可)・関数電卓を必ず持参すること。時計(時計機能のみのもの)・ストップウォッチも許可する。スマートグラス、スマートウォッチなどのウェアブル端末は禁止とする。

4. 口述試験について

オンライン接続による口述試験を、Zoom Meetings(以下、Zoom)を用いて行う。動画を使ったオンライン試験が可能な十分高速なネットワーク環境を用意すること。各自で Zoom を自身のパソコンにインストールするとともに、操作方法を熟知しておくこと。自身を撮影するためのカメラ、マイク、スピーカー機能を有するパソコン(カメラ、マイク、スピーカーは外付けでもよい)を各自で用意すること。ヘッドホン、イヤホンの使用は禁止する。

5. 試験時の留意事項

- (1) 試験時間中は解答が終了しても退出は認められない。専門科目については試験時間終了後、答案の確認・回収に 15 分程度を要するが、この間の退出も認められない。
- (2) 試験時間中の用便は原則として許さない。
- (3) 試験時間中は、携帯電話等の電源は切っておくこと(時計としての使用不可)。
- (4) 試験時間中は、受験票を常に机の上に置くこと。
- (5) 解答用紙ごとに受験番号を記入すること。氏名を書いてはならない。
- (6) 解答は、それぞれ所定の用紙に記入すること。不足の場合は裏面にわたってもよい。
- (7) 解答不能の場合にも解答用紙に受験番号を記入し提出しなければならない。
- (8) 問題の内容に対する質問は原則として認められない。ただし、問題自体に誤りや不備(誤植など)が認められる場合は監督者にその旨申し出ること。
- (9) 解答用紙、問題冊子は持ち帰ってはならない。

お問い合わせ

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教務チーム

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 TEL : (04)7136-4092

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp>

専攻ホームページ : <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/materials/>